

あけまして
おめでとう
ございます



手作り年賀状

放課後児童クラブの子ども達は芋版画や手書きのイラストで年賀状を書いて親戚や先生達に送りました。



年頭のご挨拶



産山村長

市原正文

新年明けましておめでとうございます。
輝かしい新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。
さて、このたび、先般の産山村長選挙におきまして、再度村民の皆様への信任をいただき引き続き村政を担うことになりましたが、改めてその責任の重さを強く感じるとともに、身の引き締まる思いであります。
これまでの四年間、本村の基幹産業であります農林畜産業の振興、熊本地震や水害等の自然災害からの復旧・復興、人口減少対策、第三セクターの経営改善等に全力を挙げて取り組んで

きたところでありますが、これらの取組はまだ道半ばであり、本村にとりましてまだまだ多くの課題が残されております。今後は、その取組をより加速させ、皆様の生活をさらに充実させていくことが求められています。
そこで、これからの四年間は、小さくても楽しく、健やかに、夢と活力、優しさにあふれる村づくりを目指し、恵まれた自然環境や人情豊かな村の特性などを生かして着実に結果を出すという覚悟を持ち、全力を傾注してその任に当たっていく所存でございます。
そのために、「産山村総合振興計画」や「地方創生むら・ひと・しごと総合戦略」をより具体的かつ速やかに事業展開していくとともに、明日の産山をみんなで作え、みんなで創るために村民の皆様と意見を交換する場を設け、その声を行政運営に反映させていきたいと思っております。
その中で、次の六つの重点施策

- ・ 既存産業の活性化
- ・ 観光事業の開拓・展開

・ 若い世代の積極的呼び込み
・ 出産・子育て、教育の支援
・ 福祉、介護、医療体制の整備
・ 災害に強い村づくりの推進
を中心にして、その具現化に向けて一つ一つ丁寧に取り組んでいきます。
これらの取組を推進していくには財政基盤が安定していることが重要であるため、事業の重要性や必要性を的確に判断しながら健全財政の上に立った運営に努めていきます。
これからの私のテーマである「みんなが誇りを持てる村」みんなが明るく働ける村 お年寄りが安心して自宅で最後まで暮らせる村」を創り上げていくために、村民の皆様と協働して努力してまいります。引き続き温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
最後になりましたが、新しい年が皆様にとりまして幸多き年になりますよう心からお祈りするとともに、本村がさらに発展していくことを願いながら年頭のご挨拶といたします。



産山村議会議長

山本慶剛

新年明けましておめでとうございます。
村民の皆様におかれましては、健康で、希望に満ちた新年を迎えられましたことをお喜び申し上げます。
年頭に当たり、産山村議会議長として謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
日ごろより村政に対し、深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。
さて、昨今のわが国を取り巻く情勢は、大きな変革の時期に遭遇しております。
わが産山村におきましても、

平成二十八年四月発生 of 熊本地震では、多くの村民の皆様が被害を受けられ、現在復旧・復興の段階でございますが、資材の高騰や技術者不足等により、今もなお仮設住宅での生活を余儀なくされている、また農業施設等の補修もままならない方々の現状から、村議会としてしましても、一日も早い復旧・復興を最優先課題とし各種復旧事業に取り組むとともに県選出の国会議員にも様々な陳情をお願いしている所でございます。
早期復旧こそが、本村の基幹産業である農畜産業、観光産業等の更なる活性化に向けて必要不可欠であるとの考えのもとに、本年も復旧・復興対策に邁進してまいります。
そして日本経済においては、アベノミクスによる経済再生や地方創生が叫ばれている中で、本村では、JA阿蘇の金融部門の統廃合、また「株式会社うぶやま」の更なる経営状況悪化など大変厳しい状況であります。地方分権型社会における自己決定・自己責任による自治体運営

が求められる環境に直面し、行政の真価が問われているといっても過言ではありません。

また若年層の流出から産業従事者の高齢化や過疎化が村勢の発展を図る上で大きな隘路となっているのですが、これを打開するためにも、若人にも十分魅力ある活力溢れた地域社会を実現することが肝要であると思っております。

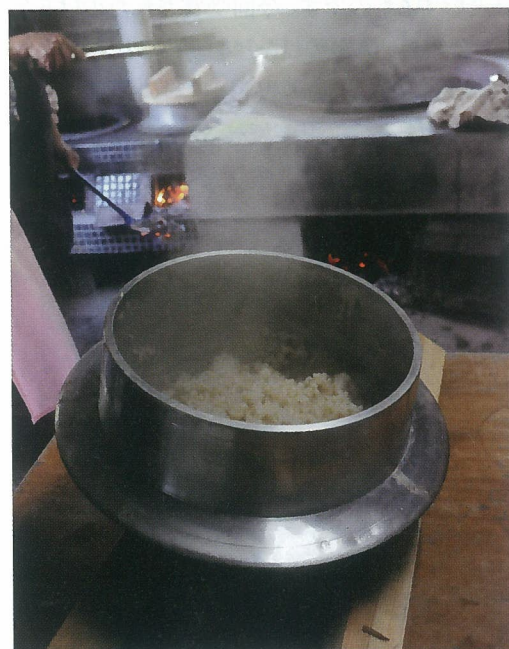
議会と致しまして、慎重にそして大胆な改革を実践していかなければならない、そのためには村民の皆様との更なる意思疎通を図り、情報を提供、共有し、議会としての意思決定機関及び行政監視機関としての二元代表制の役割を果たすべく、村政発展のために取り組んでまいりますので、引き続き村民の皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

平成三十年 元旦

戌

産山村食育推進協議会 × 産山女子会

お米の魅力発見！～むかしながらのかまどで炊飯体験～



11月28日(火)、竹の畑にある産山村お試し滞在住宅で食育イベントを行いました。女子会の田んぼで収穫されたイセヒカリを味わう機会にと、産山村食育推進協議会の協力を得てこのイベントが企画されました。

さらに女子会のメンバーの保健師による呼びかけで、毎月子育て支援センターで行われている「ベビーの集い」も同時開催され、赤ちゃんとその保護者も大勢集まりました。

食育推進員の指導により、かまどや土鍋、圧力鍋を使って玄米を炊き比べたほか、『災害時でも簡単にできる一品』をつくりました。災害時、電気やガスがないことを想定して考案されたレシピで、乾物や缶詰を使った料理はポリ袋に入れて混ぜるだけという簡単なもので、赤ちゃんの母親たちも自分の子どもを見ながら片手間で作ることができ、大変好評でした。



食育推進員が『第2回熊本県食生活改善推進員連絡協議会阿蘇支部研修会』で学んだレシピが紹介されました。

《切り干し大根のはりはり漬け》

材料(2人分)	
切干大根(乾)	20g
にんじん	1/4本(40g)
カットわかめ	小さじ1
A 濃口醤油	小さじ2
A 酢	大さじ2
A みりん	大さじ1
赤唐辛子	お好み

◆Aをポリ袋に入れ、よく混ぜ合わせておく。

◆切干大根は、少量の水(分量外)で戻し、水気をよく絞る。

◆にんじんは千切りにする。

◆ポリ袋に材料を入れ、漬ける。



合同企画



うぶやまのすてきな人をご紹介します!

うぶやま自慢

井 星二さん



乙宮の井星二さんは8年前に熊本市から産山村に帰って来て、妻の春香さんと二人で畜産農家をしています。星二さんは結婚を機に、春香さんと二人で畜産をすることを決め、産山村に帰ってきました。産山村の実家に戻りましたが、実家の畜産を継ぐのではなく、新規就農として助成金などの支援制度を活用し、あか・黒24頭の繁殖牛の飼育を始めました。「いろんな人の後押しや手助けがあってここまで来ることができた」と語る星二さんは、現在では65頭の繁殖牛を飼育しています。

春香さんは、熊本市では子どもに英語を教える先生の仕事に就いており、畜産に関わったことはありませんでしたが、今では餌やりなど牛の世話を一人で行い、家畜人工授精師の免許も取得するまでになりました。春香さんは星二さんの大きな支えになっています。産山では離農する方が増え、使われなくなった草原が多くありましたが、この草原を繁殖牛の放牧に活用することで、草原を守ることに繋がっています。「後継者が減っていくことは悲しいし、もっと畜産農家が増えたらいいと思う。今は自分が減ってきた分をカバーできるくらい大きな畜産農家になりたい」と熱く語ってくれました。

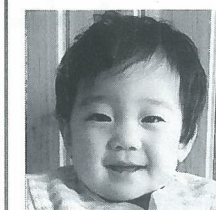
農業には夢がある

乙宮の井星二さんは8年前に熊本市から産山村に帰って来て、妻の春香さんと二人で畜産農家をしています。

星二さんは結婚を機に、春香さんと二人で畜産をすることを決め、産山村に帰ってきました。産山村の実家に戻りましたが、実家の畜産を継ぐのではなく、新規就農として助成金などの支援制度を活用し、あか・黒24頭の繁殖牛の飼育を始めました。「いろんな人の後押しや手助けがあってここまで来ることができた」と語る星二さんは、現在では65頭の繁殖牛を飼育しています。



☆井 優菜ちゃん



1月8日生まれ

周平さん・翔子さん長女

●名前の由来
優しく、黄色い菜の花のように明るい子になってほしいという思いでつけました。
●お子さんへのメッセージ
これからも優菜らしく、元気いっぱい、笑って過ごそうね。
●みなさんへー言!
体を動かして遊ぶのが大好き!いとこのおにちゃんお姉ちゃんにも負けないよ。時々、おうちの牛さんによししたりお手伝いもしてるんだ。みなさんよろしくね!

☆進 琴音ちゃん



1月23日生まれ

貴斉さん・友美さん次女

●名前の由来
琴の弦のように芯のある人に育ちますように。また、やさしく、たくましく、他人の心を思いやる人間になってほしいと思い名付けました。
●お子さんへのメッセージ
毎日、元気いっぱい、お姉ちゃんに負けないよう、明るく過ごそうね!
●みなさんへー言!
誰にでもニコニコ笑顔を見せてくれるので、見かけた時は声をかけてくださいね。

初日の出
拝む家族の
笑顔あり
この幸せが
いつくまでも

冬より
つきくる音に
ふり向けば
冬の嵐が
枯葉追いか
中田風 雪井 早苗

短歌
冬の月
赤赤と見え
吾の目に
胸の内燃え
日向 西澤 美幸

俳句
時節がら
美文字講座に 見入る我
山鹿 酒井 耐子

お悔やみ申し上げます
井 幸弘 様(上山鹿東)
十二月八日没
(平成29年12月21日提出)

熊本市子牛市場品種別セリ成績表							
熊本市畜産農協阿蘇支所統計による ○市場セリ日:平成29年12月6日(水)～8日(金)							
品種	性別	頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢
褐毛	去勢	175	768,084	▲5,640	314	2,445	274
	メス	126	652,003	8,124	296	2,202	289
	去勢	2	781,920	▲1,890	307	2,375	266
	メス	4	665,820	235,980	291	2,124	290
黒毛	去勢	359	885,999	55,369	306	2,893	284
	メス	484	737,038	36,042	279	2,645	289
	去勢	19	973,648	121,611	303	2,974	275
	メス	11	792,425	52,985	284	2,594	297

産山村人口の動き(12月21日現在)

男	出生 0人	死亡 1人
女	出生 0人	死亡 0人
合計	転入 2人	転出 0人
世帯数	転入 0人	転出 1人



12/1(金)

～少しなら、一生悔やむ、その一杯～

一産山村交通安全協会ミニバレーボール大会一

12月1日(金)に今回で30回目となる産山村交通安全ミニバレーボール大会が、産山小中学校体育館で行われました。

各支部から9チームが参加し、田尻Bチームが見事優勝を勝ち取りました。(準優勝 山鹿A・三位 山鹿B)

また、参加者の交通安全意識高揚を目的に、交通安全標語コンテストを同時に行い、今回も素晴らしい標語が出されました。

※ 最優秀作品

「少しなら、一生悔やむ、その一杯」【南部Z】

※ 優秀作品

「忘れまい、ヒヤーツとした、あの場面」【産山B】

「安全と、思う影にも、死角あり」【田尻B】



平成29年度産山村ミニバレー大会!

平成29年7月28日(金)に第59回、12月8日(金)に第60回のミニバレーボール大会が開催されました。この大会は、毎年各地区が持ち回りで事務局となり、相互交流や親睦を深め、スポーツ精神の高揚や健康増進等を図ることを目的として、年2回程度実施しています。両大会共に怪我も無く、笑顔に溢れ、楽しんでプレーすることが出来ました。ミニバレーボール大会を始めてから今年で60回目となりましたが、年々参加者が減ってきている為、来年は是非ともたくさんの参加者を期待しています!

★大会結果★

～第59回大会～

49歳以下の部		50歳以上の部	
1 位	田尻チーム	1 位	山鹿Aチーム
2 位	南部Zチーム	2 位	南部Aチーム

～60回大会～

混合(49歳以下・50歳以上の部)	
1 位	田尻チーム
2 位	よかところチーム
3 位	山鹿Cチーム

産山初!地域おこし協力隊決定

産山村では、1月より1名の地域おこし協力隊を雇います。地域おこし協力隊とは、地方自治体が都市部からの住民を受け入れ、当該自治体の地域振興や観光振興などに取り組んでもらう人材のことであり、阿蘇管内でも多くの地域おこし協力隊員が活躍されています。

この度、本村が採用しました堀江 宏喜(ほりえ こうき)さんは、岐阜県のご出身で、今後は主に本村の観光PRや情報発信、移住定住の相談窓口などを担当していただきます。これまでの堀江さんの経験と知識を活かしてもらい、本村の振興・発展に貢献していただくことが期待されます。

堀江さんは、1月4日から役場企画振興課に非常勤で勤務しますので、村民の皆様、どうぞよろしくお願い致します。

なお、広報うぶやま2月号にて堀江さんのプロフィールなどをご紹介します。



12/1(金)

産山村自治功労者表彰式が行われました

基幹集落センター大会議室において、産山村自治功労者表彰式が行われました。

この表彰は、村表彰条例に基づき、村の振興・発展に寄与された方などを表彰するものです。今回受賞されたのは5名の方で、長年にわたり民生委員などを務められた井 昭光さん(上山鹿西)、議会議員・農業委員などを務められた井 健二さん(西田尻)、消防団長・農業委員などを務められた酒井 幸徳さん(上竹の畑)に自治功労表彰が、村の振興のために私財を寄付された酒井 満生さん(竹の畑出身)、藤井 富生さん(竹の畑出身)に善行表彰が授与されました。

表彰後、受賞者を代表して 井 昭光さんから「この表彰を心の支えとして、村の更なる発展に陰ながら協力していきたいと思います」との謝辞がありました。



左より

藤井 富生さん
酒井 幸徳さん
井 健二さん
市原村長
井 昭光さん
酒井 満生さん
工藤教育長

12/14(木)

手作りクリスマスリース

放課後児童クラブでリース作りが行われました。子ども達は事前に田尻の井慎治郎さんの山林で採取していたツタを使ってリースを作りました。リースを作ったことのある児童が1年生に教え、またアイデアを出し合ったりと、協力しながらリースを作りました。細かい作業で疲れを見せ、心が折れそうになりながらも、みんな一生懸命にリースを完成させました。



す。回収した廃食油はBDF（バイオディーゼル燃料）として利用されます。

- 時期：平成30年1月4日～平成30年2月28日（土日祝日を除く）
- 回収場所：産山村役場 住民課（9時～17時）
- 回収可能な油：天ぷら油等の植物油
※動物油（ラード等）、鉱物油（エンジンオイル等）は回収できません。
- 回収方法：天かす等のゴミを除き、ペットボトルや油購入時のプラ容器等に入れてお持ちください。
- 特典：くまモンのオリジナル缶バッジをプレゼント（数に限りがあります）。
- 回収ボックスは、キャンペーン終了後も設置しています。

■問い合わせ先：
産山村役場住民課
☎25-2212

物(家屋認定されていない畜舎・堆肥舎・農業用ハウスなど)や**機械**（課税されていないトラクターなど）、**器具、備品**などの資産です。

今まで知らなかったんだけど申告ってどうやってするの？

申告書は産山村役場にあるので役場税務係でもらうことが出来ます。償却資産の所有者には、法令により申告する義務がありますので期限内に申告してくださいね。

詳しくは、役場住民課税務係（☎25-2212）までお尋ねください。



ストップ温暖化！
総ぐるみBDFキャンペーン
～天ぷら油を地域エネルギーに～

天ぷら油（家庭廃食油）の回収キャンペーンを県内で実施しま

《役場電話番号》	
●総務課	25-2211
●企画振興課	25-2211
●健康福祉課	25-2212
●住民課	25-2212
●経済建設課	25-2213
●教育委員会	25-2214

償却資産（固定資産税）の申告のお願い

償却資産（固定資産税）の申告をお願いします！
～申告は平成30年1月31日までです～

償却資産ってなんだろう？

固定資産税とは**土地・家屋・償却資産**の3つから成り立っています。償却資産は、土地や家屋と違って毎年申告が必要です。

では償却資産とはどんなものかというと、土地や家屋以外の**事業用資産**です。事業用資産とは会社や個人が1月1日現在で事業のために所有している**構築**

平成29年度 阿蘇広域行政事務組合職員採用試験案内

1. 第一次試験日 平成30年2月18日（日）
2. 第一次試験地 阿蘇広域行政事務組合 大阿蘇環境センター未来館
3. 受付期間 平成30年1月19日（金）から2月2日（金）まで
（土曜日、日曜日を除く）
受付時間は、午前8時30分から午後5時まで

4. 試験区分等

区 分	職 種	採用予定人数	職 務 内 容
高等学校卒業程度	一般事務	1人程度	事務部局・議会事務局に勤務し、一般事務に従事します。
資格免許職	介護福祉士	1人程度	事務部局福祉施設に勤務し、介護に従事します。

5. 受験資格

職 種	職 務 内 容
一般事務	平成2年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた方
介護福祉士	平成2年4月2日以降に生まれ、介護福祉士の資格を有する方

上記試験の合格者は、3月に二次試験を実施します。

■お問い合わせ先

阿蘇広域行政事務組合事務局総務課人事係 ☎0967-24-5111



UBUYAMA
第88号

うぶやま 議会だより

平成29年 12月定例会

発 行 産山村議会 阿蘇郡産山村山鹿488-3
TEL 0967-25-2211 FAX 0967-25-2864
編 集 産山村議会 広報特別委員会

平成29年12月定例会が12月8日に開会し15日に閉会いたしました。

- ◎全員協議会で「（株）うぶやま」については、1月中に資金ショートを起こすことが予想され1月に14,500千円を借り入れ、30年度予算で、指定管理料を増額し既存の借入額（35,000千円）と合わせ50,000千円を返済に充てる旨説明あり、議会としては今までの借り入れに関して協議も無く又、「（株）うぶやま」を考える特別委員会で提言した内容に取り組むことも無いまま今回のみの協議では賛同できない。村民の雇用は少なく、村民の皆様に説明をした上での協議とした。
- ◎花の温泉館については、9月定例会で12月議会までに今後の改修等も含め、議会に説明協議し、1月4日から休館とするとの表明があったが、いまだ実施されていない。

審議内容は下記のとおりです。

1日目（12月8日）

- ★承認第6号 専決処分の承認を求める件「平成29年度産山村一般会計補正予算（第6号）」について
審議状況 衆議委員選挙に伴う経費として2,500千円増額 原案承認
- ★議案第54号 産山村一般会計補正予算（第7号）ほか補正予算事項別説明後、議会全員協議会開催

2日目（12月11日）

- ★全員協議会 議会として花の温泉館と（株）うぶやまの経営状況の報告集中審議

3日目（12月12日）

- ★一般質問 4名 白石巖・渡辺裕文・西村直樹・志賀英昭
- ★議案57号 産山村熊本地震復興基金条例の制定について
審議状況 熊本地震からの早期の復興を主とし設立される。原案可決
- ★議案58号 阿蘇広域行政事務組合の共同処理する事務及び規約の一部変更について
議案状況 広域圏事務処理の変更。 原案可決
- ★議案第59号 産山村立学校設置条例の一部を改正する条例外4件
議案状況 平成30年4月からの義務教育学校移行に伴う改正。原案可決
- ★同意第2号 人権擁護委員の候補者の推薦について
審議状況 産山村大字産山の吉野文夫氏を推薦
- ★同意第3号 産山村教育委員会委員の任命について
審議状況 産山村教育委員会委員に城本俊成氏を再任
- ★産山村選挙管理委員会及び補充委員の選挙について
審議状況 議長推薦により吉野宏紀氏・井義実氏・佐藤孝司氏・井野量義氏と補充4名を選任

4日目（12月15日）

- ★議案第54号 平成29年度産山村一般会計歳入歳出補正予算（第7号）について
審議状況 歳入歳出135、488千円を増額し総額歳入歳出2、716、400千円とする。新たに熊本地震復興基金を設立し20,560千円積み立てる 原案可決
- ★議案第55号 平成29年度産山村簡易水道事業特別会計歳入歳出補正予算（第3号）について
議案状況 一般管理費の工事請負費の誤りがあり訂正の末 歳入歳出2050千円増額し歳入歳出のそれぞれ総額51,356千円とする訂正し可決する。
- ★議案第56号 平成29年度産山村介護保険特別会計歳入歳出補正予算（第2号）について
審議状況 歳入歳出756千円増額し歳入歳出の総額329,237千円とする。原案可決

以上 承認1件、議案5件、追加議案5件、同意案2件、慎重に審議の結果、承認議決されました。尚、今定例議会での一般質問は次回2月号にて掲載いたします。

夢 創造



産山中学校の関西方面への修学旅行

12月1日(金)から2泊3日の日程で産山中8年生が関西方面へ修学旅行に行きました。1日目は奈良の東大寺・奈良公園で大仏を仰ぎ、鹿と戯れ、そして水平社博物館を見学した後、人権講話を聞きました。2日目は京都の班別自主行動でした。3班に分かれてそれぞれ清水寺や伏見稲荷、太秦の映画村を見学しました。事前に十分計画していましたが、バスや市電での移動で緊張の連続でした。夜は昨年度のALTのリッチー先生と再会し、京都タワーに行きました。3日目は大阪へ行き、世界最大級的水族館「海遊館」でジンベイザメに驚嘆の声をあげ、グリコの看板のある道頓堀で昼食をとって、産山へ帰ってきました。初めての経験で多くのハプニングもありましたが、とても充実した3日間になりました。

「私たちの方言とは違う言葉遣いに気づいたり、店の看板などに文化の違いを感じたりしました。奈良公園や水平社博物館へ行き、歴史や昔のことを伝えていかなければならないと感じました」と、生徒たちは感想を述べていました。



《奈良東大寺前にて》



《大阪難波道頓堀にて》

うぶやま保育園クリスマス発表会

12月2日(土)、うぶやま保育園でクリスマス発表会が開催されました。園児たちは約1ヶ月間、この日に向けて毎日楽しく練習に取り組んできました。園児たちは大勢のお客様の前で堂々と遊戯や劇、合奏などを発表することができ、会場の皆様に温かく見守っていただきました。ステージの上から家族を見つけると手を振る姿も見られ、園児たちも本番を楽しむことができていたようです。



《友情を誓い合うキャンドル》

年長児にとっては最後の発表会となり、昨年度から取り入れたヒップホップダンスや、うぶやま保育園に代々伝わる着物の踊りを披露すると、たくさんの拍手や歓声があがりました。園児たちのがんばりや成長した姿を家族の皆様にしっかりご覧いただくことができました。

プログラムの最後にはサンタクロースからご褒美のプレゼントをいただいた楽しい一日でした。

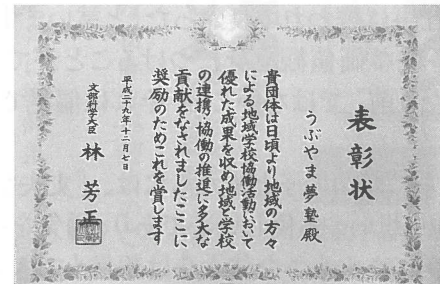
「うぶやま夢塾」文科大臣賞受賞

12月7日(木)、文部科学省で地域学校協働活動において優れた成果を収めた団体に贈られる文部科学大臣表彰式があり、「うぶやま夢塾」が受賞しました。

「うぶやま夢塾」は、小中学生の学力向上を目指して、学習塾のない産山村において教育委員会主催で3年前から公的塾として開設したものです。子どもたちの夢の実現に向けて学習面でサポートしています。

本年度は12月までに31回実施され、のべ630人の児童生徒が参加しています。

冬休みも開設される予定ですので、寒さに負けず、多くの子どもたちが参加することを願っています。



《文科大臣表彰状》

平成30年度からの国民健康保険制度の改正について(第2回) ～平成30年4月から国民健康保険制度の一部が変わります～ 国保制度改革に伴う主な変更点

前号に引き続き、平成30年度からの国保制度改革(国保都道府県化)についてご紹介します。

◆国保加入のみなさまに直接関係がある主な変更点は、下記のとおりです。

変わらないこと	変わること
・国保の加入・喪失・被保険者証に関すること ・出産育児一時金や葬祭費等の給付に関すること ・国保税の計算に関すること ・国保税のお支払いに関すること ・特定健診等の保健事業に関すること	・国保加入者の資格管理が都道府県単位に変わる ・被保険者証の様式等が変更になる ・高額療養費の多数回該当通算方法が変更になる

◆主な変更点1：国保加入者の資格管理が都道府県単位に変わります

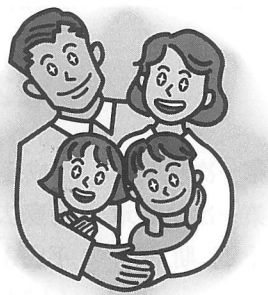
これまで市町村ごとに行っていた国保加入者の資格管理は、都道府県単位で管理する仕組みに変更されます。

平成30年度以降は、国保加入者が熊本県内の産山村以外の市町村に住所異動した場合でも、「熊本県の国保加入者」という資格を継続することになります。

ただし、他市町村へ異動することにより、産山村で発行された被保険者証は使用できなくなるため、異動後の市町村で被保険者証を発行してもらう必要があります。

◆主な変更点2：被保険者証等の様式

都道府県も国保の保険者になることに伴い、被保険者証等の様式が変更される予定です。制度の施行当初は、旧様式であっても被保険者証に記載の有効期限が満了するまでは使用することができます。新しい被保険者証等への更新時期は、平成30年度以降の一斉更新日(産山村の場合は、平成30年8月1日)を予定しています。



※全2回でご紹介の予定でしたが、次号まで引き続き変更点(高額療養費の変更点)についてご紹介させて頂く予定です。

■問合せ 産山村役場 住民課 25-2212

都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト

2020年日本で開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会の金・銀・銅メダルに、不要となった携帯電話等に含まれるリサイクル材を活用する「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」がスタートしました。我が国のリサイクルへの取り組みを国際的にアピールするとともに、大会以降も循環社会に小型家電リサイクル制度が定着するきっかけとなることを目指しています。

既に1,200以上の自治体に参加表明している本プロジェクトに、産山村も参加します。

役場住民課窓口にて2019年3月まで回収ボックスを設置していますので、家庭で使わなくなった携帯電話・スマートフォンがありましたら回収にご協力をお願いします。

■問い合わせ先:産山村役場住民課 ☎ 25-2212



こんにちは! オースティンです。

オースティン・ギッシュ

産山のみなさん、こんにちは。

日本にはお年玉という風習がありますね。アメリカは「the ball drops (ザ ボール ドロップス)」落とし玉です。12月31日、ニューヨークのタイムズスクエアには大きいミラーボールのようなキラキラした玉が飾られます。年越しに集まった人々は、その最後の10秒をカウントダウンします。飾られた大きな玉はカウントダウンに合わせてゆっくり落下し、新年になる瞬間に床にたどり着きます。その瞬間に新しい年をお祝いするのです。つまり、“落とし玉”ですね。

アメリカでは、クリスマスとお正月の期間に旅行する人が大半です。家で新年を迎える人たちは、家族や友達とささやかなパーティーを行います。初詣やおせち料理などはありませんが、アメリカでもお正月は大切な人たちと過ごす大事な行事です。

〈1日のワンポイント豆知識〉

「The ball drops」(ボールが落ちる)は、お正月の時期には“正月玉が落ちる”という意味で使われます。「あけましておめでとう」は「happy new year (ハッピー ニュー イヤー)」と言います。



謹賀新年

—1月の学校図書室開放日—
13日(土)・27日(土)10:00~15:00
本友の集い 13日(土) 13:30~初めての方も大歓迎

人と犬の関わりは古く、世界最古の犬の埋葬例は1万年以上前のもので日本でも7000年以上前の縄文時代の埋葬例があります。本の世界では東西の動物文学の双璧・シートンも戸川幸男も愛犬家だったそうですし、芥川龍之介の「白」やウィーダの「フランダースの犬」のように愛情深い犬たちが登場します。また名犬ばかりでなくちょっと抜けたところがあるのも犬の魅力です。絵本のハリーやバムの人気も衰えることはありません。戌年の今年は犬の人氣が盛り返すかと思うのですが、でも今年の人気ナンバー1はやっぱりパンダでしょうね。

今年も皆様と本との出会いをお手伝いできるような努めます。どうぞよろしくお願いいたします。



分駐所だより

産山波野分駐所

謹んで新年のご祝詞を

申し上げます

産山村の皆様にはお健やかな初春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、七月に福岡県、大分県を中心に襲った九州北部豪雨や大型台風の上陸など、村民の皆様には自然の変動に不安を抱かれた方も多かったかと思えます。

平年以上の降雨量があった梅雨期に起きた九州北部豪雨の際は、これまでの自然災害を教訓に村民の皆様の高い防災意識により、被害を軽減できました。

今後多種多様な災害において村民の皆様には、防災への意識を更に高めてもらい、災害に負けない防災力豊かな村づくりに努めていただくとともに、職員一同も各種の課題解決に向け、誠意をもって取り組んでまいります。阿蘇広域消防本部の発展と向上に向け変わらぬご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

新しい年が村民の皆様にとりまして、健康で明るい飛躍の年となりますことを職員一同、心からお祈り申し上げます。

お問合せ・連絡先
阿蘇広域消防本部
0967・34・0024
産山波野分駐所
24・2766

人権啓発広報(1月) 一心豊かに生きるために

人権集会 ～もっと自由に、もっと勇気を～

12月9日(土)、平成29年度産山村人権集会が産山村小中学校メディアセンターで開催されました。「OMOIYARIの歌」の全員合唱に始まり、小中学生の人権作文発表、そして産山在住の高橋明美さんのインドやカンボジアでの支援活動に関するお話と、子供から大人まで息を詰めて聞き入り、冬のひとときを温かい心持ちで過ごすことができました。また、小中学生や村民の方々から寄せていただいた「ありがとうメッセージ」に優しい気持ちになることができました。

小学生の碓井ひよりさんの人権作文発表では、昼休みに遊んでくれた中学生やさりげなく忠告してくれた友だちに対して、嬉しかった思いや感謝の思いを「ありがとう」という言葉に込めて伝えているひよりさんの素敵な振る舞いにほっこりとした気持ちになりました。

また、中学生の内山一馬くんの発表では、お母さんの一馬君への思いを聞いて、将来の自分を見据えて真正面から進路に向き合おうとする真摯な姿と親御さんに負担をかけまいとする一馬君の思いに胸を打たれました。

そして、高橋明美さんの講話「もっと自由に、もっと勇気を～Be free and brave～」では、当たり前ということ、そして優しさと勇気について考える契機となりました。

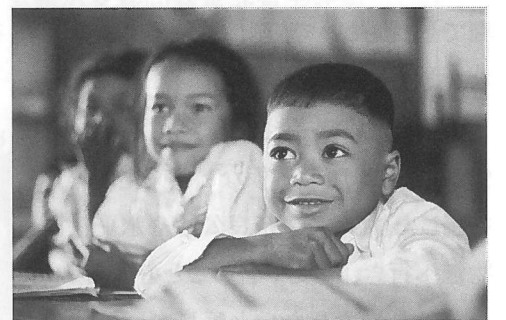
明美さんは高校時代にインドの思想や歴史に興味を抱き、早稲田大学で東洋哲学を学びます。そこでチベットを祖国とするテンパゲンツェン先生と運命的な出会いを果たします。先生との出会いは、なんと明美さんを2年後にはチベット難民の多くが住んでいる北インドのダラムサラに誘うことになるのです。

祖国を奪われ、言葉を奪われ、雪深いヒマラヤ山脈を越えてきたチベット難民。彼らは、仏教文化の根底をなす“非暴力の精神”で、投獄や拷問を覚悟して独立運動のデモに参加します。明美さんは「過酷な状況に置かれても絶やすことのない彼らの笑顔と優しさの背景には“人の役に立ちたい”という使命感と勇気があるのだ」と言います。彼女はNGO(貧困、飢餓、環境などの問題に対して、国境や民族の壁を越え、利益を目的とせずに取り組む民間団体)を立ち上げ、チベット難民のための施設を造り、語学や様々な資格や技術を身につけ自立を促す活動に精力的に取り組めます。さらに、明美さんは、アメリカの大学院で、NGOの活動等のプロジェクトマネジメントを学ぶと、その後、カンボジアに渡り、1970年代のポルポト政権下の虐殺やその後続く内戦で国家自体が疲弊して、電気、水道、ガスもままならず、貧困にあえぐ人々や子供たちへの支援活動を始めます。栄養失調で亡くなっていく子供たち、家の仕事に追われ十分な教育を受けられない子供たち。明美さんは、手術病棟の建設や病院食の導入といった小児外科支援事業や自立支援の一貫として農民学校のリーダー育成に携わります。スライドに映された子どもたちの勉学に励む真っ直ぐで澄みきった眼が忘れられません。

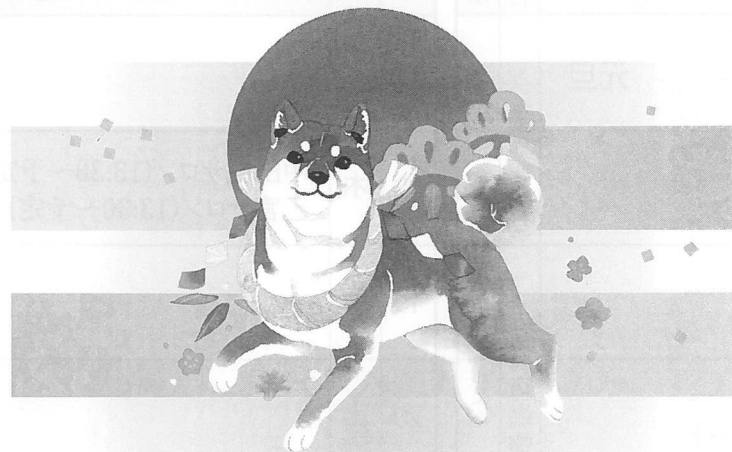
昨年、明美さんは故郷「産山」に帰ってこられました。彼女は24年間の海外生活を振り返って、「人の役に立つ仕事に携われて良かった」と言います。それは恩師テンパゲンツェン先生の教えでもあったはずですが。そして「多様な価値観を身につけることができた」と言います。「広い世界からみれば自分が思う“当たり前”は“当たり前”ではないこと、それは偏見であり思い込みに過ぎない、偏見にとらわれずもっと自由でありたい」と一。

さらに産山の子どもたちには、「丈夫な体は無論のこと、丈夫な心を持って欲しい」と言います。丈夫な心とは、他を思いやる優しい心であり、勇気を持って人の役に立とうとする心だと力強く語っていただきました。

明美さんの小さな体からは想像もできない信念ともいうべき優しさと勇気、そしてパワフルでエネルギッシュな生き方に会場の人々の心を震わせた素晴らしいお話でした。



新年明けましておめでとうございます



新しい年、社会福祉協議会は地域の皆様と一緒に
福祉活動の充実に向けて取り組んでまいります。
皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

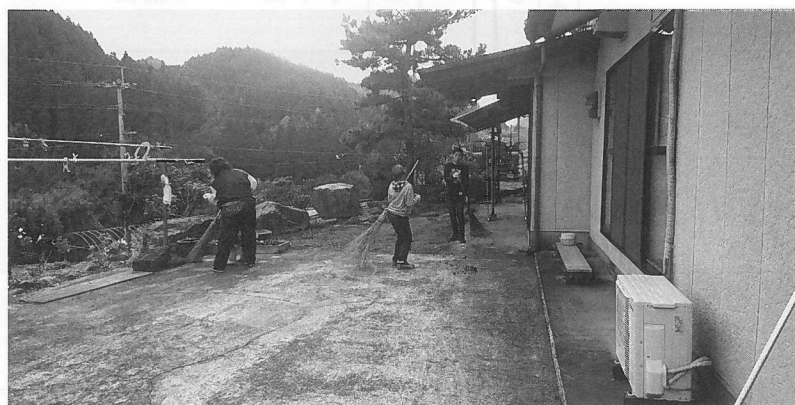
第6回産山村子どもヘルパー活動

12月4日(月)、「第6回産山村子どもヘルパー活動」を実施しました。今回の活動では、独居世帯3軒、二人世帯1軒となでこの里を訪問しました。

活動では、訪問先の希望に応じ、窓拭きや掃除等のお手伝いをしました。また、福祉施設では、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に活動を通して交流を深めました。

今年度の活動は、関係者の皆様のご協力をいただき、無事に終了することが出来ました。ありがとうございました。

今年度の子どもヘルパー活動は終わりましたが、困っていることなどございましたら、ご遠慮なく社会福祉協議会(☎23-9300)までご連絡ください。



活動の様子

社協に寄せられた善意の寄付【12月分】

毎月、「福祉のためにぜひ役立てて下さい。」とたくさんの善意をお寄せ頂いております。その主旨にそうべく「地域福祉発展」のために、有効に活用させて頂きます。

【香典返し】

- ・進 ミチ子様より(迫南谷) 故 隆幸様分として
- ・井 祥子様より(山鹿) 故 幸弘様分として

～心から感謝申し上げます。ありがとうございました。～



社協だより

平成30年
第283号
発行者
産山村
社会福祉協議会
☎23-9300

ふれあいで、育てよう
ふくしの心



福祉サービス
センター 「ほっと館」です

産山村大657-2
tel0967-25-2233 fax0967-25-2281

新年あけましておめでとうございます。住民の皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えの事とお喜び申し上げます。また、旧年中はたいへんお世話になりました。本年も職員一同、地域に貢献できますようサービスの向上に努めてまいりますので、何卒ご理解とご協力賜りますようお願いいたします。

センター長 渡邊 千代子

平成29年12月6日に産山地区の福祉施設、障がい者施設職員に対して阿蘇警察署員による不審者防犯訓練をほっと館にて実施いたしました。護身術やさすまの使い方を学びました。



こんにちは、健康福祉課です
～you are what you eat!～

成人用肺炎球菌ワクチン予防接種のご案内

産山村診療所にて予防接種を実施いたします。
対象となる方は、早めに予防接種を受けましょう。

★対象となる方

- ・産山村に住民票があり、平成29年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方

★実施医療機関 産山村診療所
(電話25-2011)

★実施期間 平成30年1月4日(木)
～3月30日(金)

- ・1週間前に、必ず、産山村診療所へ電話申込を行ってください。
- ・予診票、保険証、自己負担金(2,000円)をご持参ください。

肺炎球菌感染症は、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。肺炎球菌による肺炎は、成人の肺炎の25～40%を占め、特に高齢者の肺炎の重篤化が心配されています。予防接種を受けてから肺炎球菌ワクチンに対する抵抗力がつくまで3週間程度かかり、その効果は少なくとも5年以上継続するとされています。今年度、対象となる方で、予防接種を希望される方は早めに受けましょう。

入院等により産山村診療所以外の医療機関で予防接種を希望される場合は、保健師までご連絡ください。
(今月の担当：保健師 児玉)



ほうれん草部会考案!

～ほうれん草を使ったレシピ～



○ほうれん草としらすのリハット (2人分)

〔Lesson. 41〕

材 料	分 量	作 り 方
ほうれん草	70～80g(1/2袋)	1.ほうれん草は2cm程度のざく切り。舞茸もざく切り。
しらす	40g	2.フライパンにだし汁を入れ、舞茸投入。しんなりしてきたらほうれん草も投入。
舞茸	1/2パック	3.さらにしらす、ご飯を入れ、火を通したらチーズを入れよく混ぜる。塩コショウで調味してお皿に盛る。お好みでパルメザンチーズをふる。
溶けるチーズ	40g	
ご飯	軽く茶碗2杯	
だし汁	200CC	
塩コショウ	少々	

☆しらすとチーズでカルシウム補給、ストレス解消リゾットです☆



村民カレンダー

平成30年1月～平成30年2月

月日	曜	行 事 予 定	ゴミ 収集日	診療 所
1 / 1	月	元旦		
2	火			
3	水			
4	木	仕事始め 花の温泉館休館(1/4～)	可燃物	○
5	金		可燃物	○
6	土	産山村消防団出初式		
7	日			
8	月	成人の日		
9	火	中山鹿・家壁サロン(13:30～) 小中学校全校集会	可燃物	○
10	水	山鹿サロン(9:30～) 産山社子屋(14:30～)	ビン・カン	○
11	木	農業委員会(予定) 中学校テーブルマナー教室		○
12	金	大蘇サロン(9:30～)	可燃物	○
13	土	小学校祖父母参観 図書室一般開放		
14	日			
15	月		可燃物	○
16	火	南部サロン(11:00～) 南田尻サロン(13:30～予定) ベビーの集い		○

月日	曜	行 事 予 定	ゴミ 収集日	診療 所
17	水			○
18	木	中田尻サロン(13:30～予定) 乙宮サロン(13:30～予定)	リサイクル	○
19	金		可燃物	○
20	土			
21	日			
22	月		可燃物	○
23	火	産山サロン(13:30～予定)	ビン・カン	○
24	水			○
25	木			○
26	金	小学校ステーキ給食	可燃物	○
27	土	図書室一般開放		
28	日			
29	月	中学校ステーキ給食	可燃物	○
30	火			○
31	水			○
2 / 1	木	平川サロン(10:00～)	不燃物	○

◎上記の行事は予定ですので、詳細については役場担当課までお尋ね下さい。